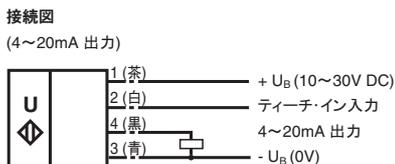




型番
UB200-12GM-I-V1

- 特長**
- アナログ 4 ~ 20 mA 出力
 - 不感帯領域が短い
 - 検出範囲設定可能
 - 温度補正

接続方法

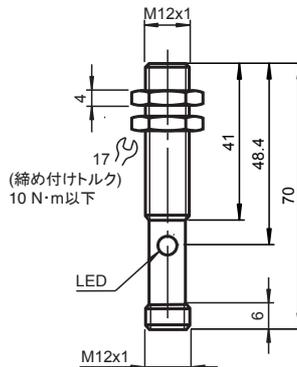


配線色はEN 60947-5-2に準拠。

コネクタ配置



寸法



テクニカルデータ

仕様	
検出範囲	15 ~ 200 mm
設定範囲	20 ~ 200 mm
不感帯領域	0 ~ 15 mm
標準検出体	100 mm x 100 mm
発振周波数	約 400 kHz
応答時間	約 30 ms
表示	
黄 LED	通常モード：検出体検出時点灯 ティーチ・インモード：検出体検出時に点滅
赤 LED	通常 / ティーチ・インモード：エラー時に点灯 ティーチ・インモード：検出体非検出時に点滅
電氣的仕様	
電源電圧 +U _B	10 ~ 30 V DC、リップル 10 % 以下
無負荷時消費電流 I ₀	30 mA 以下
入力	
入力端子	ティーチ・イン
入力電圧	ローレベル (設定距離 A1): -U _B ~ +1 V, ハイレベル (設定距離 A2): +4V ~ +U _B
入力インピーダンス	4.7 kΩ 以上
入力パルス幅	1 s 以上
出力	
出力方式	1 系統 4 ~ 20 mA 出力 短絡 / 過負荷保護
分解能	0.17mm
リニアリティ	± 1% F.S.
繰返し精度	± 0.5 % F.S.
負荷抵抗	300 Ω 以下、+U _B = 10 V DC 500 Ω 以下、+U _B = 15 V DC
温度ドリフト	± 1.5 % F.S.
適合規格	
規格	EN 60947-5-2 準拠
環境条件	
動作周囲温度	-25 ~ 70 °C
保存周囲温度	-40 ~ 85 °C
機械的仕様	
保護等級	IP65
接続	V1 コネクタ (M12 x 1)、4 ピン
材質	
ハウジング	真ちゅう、ニッケルメッキ
発振素子	エポキシ樹脂 / グラスファイバ混入、発泡ポリウレタン、カバー PBT(ポリブチレンテレフタレート)
重量	25 g

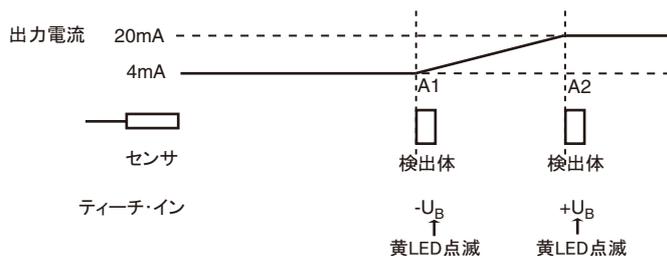
検出範囲の設定

超音波センサ UB200-12GM-I-V1 はセンサ面から 20 ~ 200mm の範囲内の任意の 2 点をゼロ、スパンに設定することが出来ます。検出範囲の設定は、次の手順で行います。

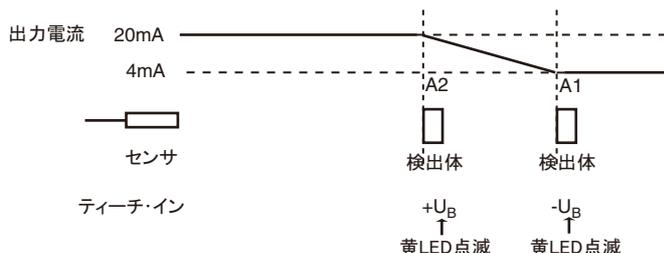
1. ティーチ・イン端子に $-U_B$ (0V)、または $+U_B$ (電源電圧) に接続します。
 $-U_B$ 接続時は、ゼロ位置 A1 (4mA 出力)、 $+U_B$ ではスパン位置 A2 (20mA 出力) が記憶されます。
2. 検出体を設定したい位置に固定します。
3. センサが検出体を検出すると、黄 LED が点滅します。検出していない時は赤 LED が点滅します。
4. ティーチ・イン端子を開放状態に戻します。 $-U_B$ 、または $+U_B$ への接続は 1 秒以上行ってください。
5. 黄 LED の点滅が点灯に変わり、通常モードに変わります。

検出モード

1. 右上がり出力



2. 右下がり出力



工場出荷時初期設定

- A1 : 20mm
 A2 : 200mm
 検出モード : 右上がり出力

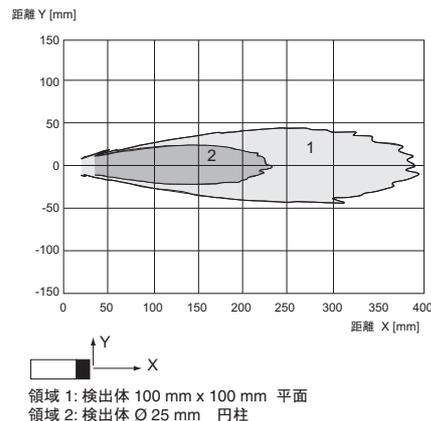
LED 表示

センサの状態	赤 LED	黄 LED
ティーチ・インモード		
検出時	消灯	点滅
非検出時	点滅	消灯
エラー (ティーチ・イン失敗)	点灯	消灯
通常モード		
検出設定範囲内	消灯	点灯
検出設定範囲外	消灯	消灯
エラー	点灯	直前の状態

設置時の注意点

0°C 以下の環境で御使用の場合はセンサの取付に際し、検出面がぶれない様に確実に固定してください。BF 12、BF 12-F、BF 5-30 など専用ブラケットを推奨いたします。センサハウジングにナット固定の場合は、センサ検出面への機械的ダメージを避ける為ハウジングの中央付近で固定してください。

検出特性



アクセサリ

- プログラミングデバイス UB-PROG2 反射アタッチメント UVW90-M12



- 取付ブラケット BF 12

- BF 12-F

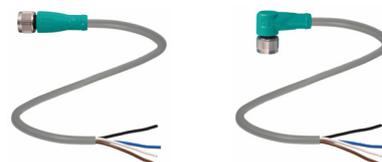


- BF 5-30



- コネクタ付ケーブル V1-G-*M-PUR

- V1-W-*M-PUR



コネクタ付ケーブル

コネクタ付ケーブル型式	長さ	
ストレート	V1-G-2M-PUR	2m
	V1-G-5M-PUR	5m
	V1-G-10M-PUR	10m
アングル	V1-W-2M-PUR	2m
	V1-W-5M-PUR	5m
	V1-W-10M-PUR	10m

Release date: 2009-06-08 182235_JP.xml